



さちが丘小学校 学校だより

# 若竹

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sachigaoka/>

3 月 号

令和6年2月29日

横浜市立さちが丘小学校

校長 高浜 正太郎

TEL.361-0777 FAX.361-0787

## 巣立ちの時を間近にして

校長 高浜 正太郎

寒い日が続いていますが、日ごとに春らしい空気も感じられるようになり、咲きほこる梅の姿に心が和む季節となりました。明日からは3月を迎え、いよいよ卒業式や修了式を間近に感じる頃となってまいりました。

14日(水)に4年生の社会科の学習にて、半ヶ谷囃子保存会の皆様に演奏や踊りを披露していただいたり、お話を聞かせていただいたりする機会を設けることができました。地域の伝統文化として脈々と続く半ヶ谷囃子の小気味よい演奏と迫力ある獅子の踊りに、子どもたちは引き込まれるように見つめていました。

また、「ゆめさち絵本箱」の皆様による朝の読み聞かせを、4年ぶりに年度を通して活動していただきました。読み聞かせの様子を何度も拝見させてもらいましたが、どの学年の子どもたちも真剣な表情で絵本の挿絵を見つめながら、読み聞かせに耳を傾けていました。

その他、図書ボランティアの皆様には、季節行事ごとに図書館の装飾をしていただきました。学援隊や保護者の皆様には毎日通学路に立っていただき、子どもたちが安全に登下校できるように見守っていただきました。

この一年間、校外学習や出前授業など体験的な活動を通して、子どもたちは様々なことを学び、知識として身に付けてきました。ただ、それだけではなく、地域や保護者の皆様にも様々なご支援・ご協力をいただくことで、安全安心な学校づくりや子どもたちの豊かな学びへとつなげることができたと考えています。

3月15日の卒業式では、110名の子どもたちが本校を巣立っていきます。それぞれが中学校に進学して、やがて一人ひとりが様々な分野で活躍していくことになるでしょう。

「子どもがもつ可能性は無限だ」とよく言われますが、それは「どうにでもなるもの」という意味ではなく、その限界はとてつもなく大きいものだということです。その子どもたちに対してわれわれ大人がしてあげられることは、子どもたちが学び育つ環境を整えてあげることだと思います。そうすることによって、子どもたちは自ら伸び、自分の可能性を最大限に発揮してくれることでしょう。

本年度も残すところ1か月となりました。保護者・地域の皆様には、本校の教育活動に対してご理解、ご協力いただきましたことに、心より感謝申し上げます。次年度も引き続き、ご支援のほど、よろしく願いいたします。